

3 設置方法

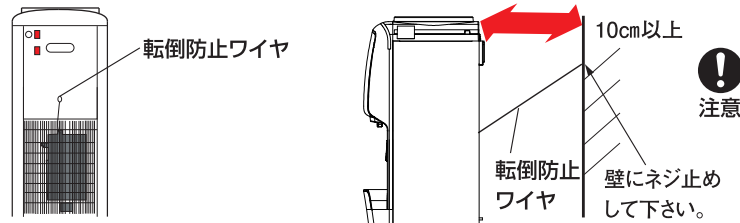
1) ウォーターサーバーの設置 電源コードは1.7mです。

- ①サーバートレイとサーバーを箱から出してください
- ②コンセントのある場所にサーバートレイをセットしてください。角が丸い方が前側です。
- ③サーバートレイのガイド穴にサーバーのゴム脚を合わせて載せてください。

注意 まだ、コンセントに電源プラグを差し込まないでください。

チェックポイント

- ①0℃以下の低温となる場所に設置しないでください。
- ②平らで安定した場所に設置してください。
- ③後方が壁から10cm、側面も10cm以上離して設置してください。
- ④転倒防止ワイヤをしっかりと壁に、付属のネジで固定してください。



- ⑤設置や移動時にはウォーターサーバーを45度以上傾けないでください。
- ⑥屋外や直射日光のあたる場所やストーブの近くに設置しないでください。
- ⑦温水ドレン口が閉まっているか確認してください。

2) アースの取り付け

注意 アースは万一の感電事故を防ぐためのものです。安全のため必ず取り付けてください。
アース接続

3) ボトルの準備

- ①ボトルを箱から出してください。

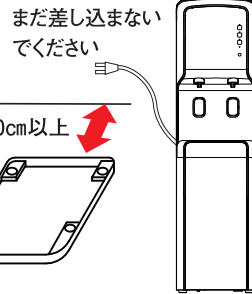


禁止 ボトル開封の際にカッターナイフを使用しないでください。
ボトルに傷が付いて水漏れする恐れがあります。

- ②ボトルの表面を清潔な乾いたキッチンペーパー等で乾拭きしてください。
- ③プラスチックキャップの上面のキャップシールを剥してください。



禁止 プラスチックキャップは水を使い切るまで外さないでください。
当社のボトル以外は使用しないでください。水漏れする恐れがあります。



4) ボトルをウォーターサーバーにセット

ウォーターサーバー上面のウォーターガードの中央部のパイプへボトルを逆さまにして、真下に手早くしっかり差し込んでください。



注意 ボトルを差し込んだ後、ボトルを押ししたり、廻したりしないでください。

チェックポイント

水がサーバーに入っていくとボトルが変形して潰れていきます。変形が止まるまで(1分程度)の間、水漏れがないことを確認してください。

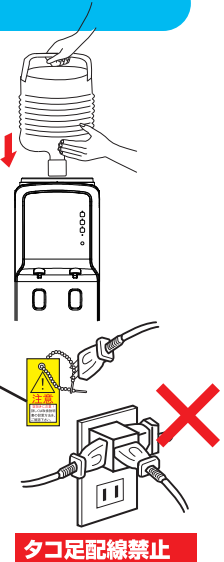
5) 電源プラグをコンセントに差し込む

電源プラグの注意タグを外してからプラグをコンセントに挿し込んでください。COLD灯が点灯し、冷水運転を開始します。



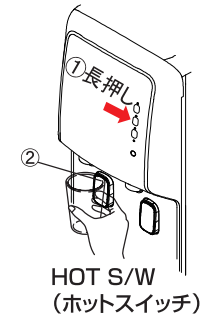
禁止 コンセントのタコ足配線は発熱し、火災の恐れがありますので単独で使用してください。

注意タグ



6) 温水タンク内のエア抜き

注意 タッチパネルの[温水/追焚]を3秒以上長押し①してください。HOT灯が点滅します。
HOT灯が点滅中に、温水注水ボタンを押します②。
必ず行う この時右図のようにコップ等で水を受けてください。
水が出てきたら、エア抜きは完了です。



HOT S/W (ホットスイッチ)

7) HOT S/W(ホットスイッチ)をONにする

これで温水運転を開始します。HOTモードなら赤色、ECOモードなら緑色が点灯します。



注意 温水を使用しない場合でも、HOT S/W(ホットスイッチ)は必ずONにしてください。温水切替スイッチはECOモードでもお使いいただけます。

設置終了後30~40分で温水および冷水が適温となります。(室温により時間が延びることがあります)

8) 設置の確認

ボトルや温水・冷水注水口、背面の温水ドレン口など、ウォーターサーバーの周辺から水漏れがないかチェックしてください。

9) ボトルカバーを乗せる。

10) 冷水・温水の注水口よりコップ2杯分以上の水を取水して捨ててください。